

道体協ニュース

vol.161

Hokkaido Sports Association News

平成29年9月発行

平成29年度

チャレンジクラブ 地域版



H28 知内町



H28 美幌町



H28 稚内市

「チャレンジクラブ」事業は、公益財団法人北海道体育協会が平成23年度より進めている「こどもの体力・運動能力向上支援プログラム」のもと、平成24年度より北海道立総合体育センター「北海きたえーる」における自主事業、「きたえーるチャレンジクラブ」に始まり、平成25年度からは本会加盟の市町村体育協会とともに「チャレンジクラブ(地域版)」事業を進めております。本事業は、市町村体育協会に加盟している競技団体やスポーツ少年団、総合型地域SC等の地域に密着した組織から派遣された講師による指導により、スポーツの楽しさや、身体を動かすことの喜びを様々なスポーツを通して体験することで本道の子ども達の体力向上と運動能力の向上を目的に平成29年度は下記の10市町で実施します。『自分に合ったスポーツ』や『自分が本当に好きなスポーツ』を見つけ出すことにより、子ども達の体力・運動能力の向上を目指すための事業をして来年度以降も規模を拡大しながら展開をしてまいります。

実施市町体育協会

石狩市・知内町・美瑛町・留萌市・美幌町・美唄市・別海町・苫前町・喜茂別町・積丹町

事業実施概要

- ・対象：小学校1～3年生(地域によっては小学生を対象とする)
- ・実施回数：5種目×2回の延べ10回以上

「チャレンジクラブ地域版 走り方教室の実施」

「チャレンジクラブ地域版」を実施している市町村体育協会の中で希望する市町では元アスリートによる「走り方教室」を実施しています。8月23日に開催された積丹町での走り方教室では、北海道ハイテクアスリートクラブのコーチを講師としてお招きし、「積丹町チャレンジクラブ」に参加している町内の未就学児・小学生約40人を対象に実施いたしました。参加者の中には初めてラダートレーニングを体験することも達もいて最初は戸惑っていましたが、徐々に慣れて最後は素早い動きのドリルなども出来るようになっていました。積丹町では8月下旬に町内の児童陸上競技記録会が行われるそうなので、この教室で教わったことを活かし記録会で好記録が出ることを期待しています。



この事業は株式会社北洋銀行、ホクレン農業協同組合連合会のご協力のもと実施しております。

第34回 北海道体育協会表彰式

平成29年6月15日(木)ホテルライフオート札幌において、第34回公益財団法人北海道体育協会表彰式が挙行され、13団体・98個人を表彰しました。団体では、第71回国民体育大会ソフトテニス競技会で優勝した成年男子チーム、個人では、リオデジャネイロ五輪卓球競技男子団体戦で準優勝した丹羽孝希選手ほか、国際的又は全国的なスポーツ競技において特に優秀な成績を修めた団体・個人を表彰しました。

また、多年にわたりスポーツの普及振興に寄与した方、スポーツ指導者として功績のあった方々を表彰しました。
(詳細はホームページ <http://www.hokkaido-sports.or.jp> をご覧ください。)



表彰式

平成29年度 定時評議員会

平成29年6月15日(木)ホテルライフオート札幌において、平成29年度定時評議員会が開催され、報告事項として平成28年度事業報告、評議員選定委員会において選定された評議員の報告、そして協議事項として平成28年度会計決算、役員を選任について諮られ、それぞれ承認・選任されました。

また、定時評議員会後に開催された第2回理事会においては、会長・副会長・専務理事の選定及び業務執行理事の選定並びに業務分担等の役員人事や、各常置委員会等の委員及び委員長を選任等の重要案件を審議し、決定いたしました。また、長年にわたり本会役員(理事・監事)としてご活躍いただいた柏谷良雄氏、上杉尹宏氏が参与に推挙され、それぞれ承認されました。なお、評議員及び役員については下記の通りです。
(詳細はホームページ <http://www.hokkaido-sports.or.jp> をご覧ください。)



評議員会

道体協役員体制

● 理事の選任について

自:平成29年度定時評議員会終結時 至:平成31年度定時評議員会終結時

氏名	選出母体	備考	氏名	選出母体	備考
堀 達也	学識経験者	重任	北村 優明	バドミントン	重任
霜 觸 寛	学識経験者	重任	小西 秀人	弓 道	重任
石橋 弘次	学識経験者	重任	岡部 弘子	ダンススポーツ	重任
森野 和泰	学識経験者	重任	谷坂 常年	学校体育団体	新任
宇佐美暢子	学識経験者	重任	佐藤 佳朗	滝川市体協	新任
坂本 和彦	学識経験者	重任	松井 惟也	新ひだか町体協	新任
松岡 尚幸	スキー	新任	伊藤 隆康	留萌体協	重任
立野 和則	カーリング	新任	林 良彦	標津町体協	新任
川村 恒宏	水 泳	重任	佐藤 勝美	札幌市体協	新任
坂井 秋人	陸上競技	重任	青木 喜満	学識経験者	重任
八木 真理	テニス	重任	吉田 聡美	学識経験者	重任
増田 芳一	トライアスロン	重任	山口 淳一	学識経験者	重任
柳原 正明	卓 球	重任			

● 監事

自:平成29年度定時評議員会終結時 至:平成33年度定時評議員会終結時

氏名	選出区分	備考
太田 三夫	学識経験者	重任
大野 憲義	学識経験者	重任
渋谷 研一	学識経験者	新任

● 会長・副会長・専務理事の選定及び業務分担について

自:平成29年度定時評議員会終結時 至:平成31年度定時評議員会終結時

役職	氏名	理事区分	分担業務
会 長	堀 達也	代表理事	
副 会 長	霜 觸 寛	代表理事	総 務 全 般
副 会 長	石橋 弘次	業務執行理事	生 涯 ス ポ ー ツ
副 会 長	森野 和泰	業務執行理事	競 技 ス ポ ー ツ
副 会 長	宇佐美暢子	業務執行理事	ス ポ ー ツ 少 年 団
専 務 理 事	坂本 和彦	業務執行理事	日常会務・事務局運営・指定管理業務

● 評議員の選任について

自:平成27年度定時評議員会終結時 至:平成31年度定時評議員会終結時

氏名	選出区分
加々見盛幸	石狩管内体連協
新見 隆晴	空知管内体連協
渡部 安夫	檜山管内体連協
今村 裕	日高管内体連協
長尾 保廣	留萌地方体連協
多田 吾郎	網走管内体連協
張江 悌治	釧路管内体連協
長澤 茂嗣	札幌市体育協会
城田 仁	ポスレ・スルトン
森木 義雄	水 泳
江野 紳	セーリング
酒向 勤	カヌー
岡崎 正美	クレー射撃
山本 悦徳	ボクシング
佐藤 博明	ハンドボール
本多 裕之	ライフル射撃
金谷 志信	ボウリング
小野 良隆	弓 道
武田 牧雄	剣 道
宮本 一弘	武術太極拳
佐藤 勝義	パワーリフティング
山本 繁一	グラウンドゴルフ
森 修二	学識経験者
小野塚 優	学識経験者

自:平成29年度定時評議員会終結時 至:平成33年度定時評議員会終結時

氏名	選出区分
高野 俊和	後志管内体連協
堀川 昭彦	渡島管内体連協
八木橋政則	胆振管内体連協
高瀬 善朗	上川管内体連協
秋野 優	宗谷管内体連協
阿部 一洋	十勝体育団体
松岡 憲二	根室管内体連協
勝木 紀昭	スキー
長島 邦夫	リュージュ
東 乙比古	ボ ー ト
瀬尾 広志	陸上競技
近藤 真章	テニス
三井 福成	乗 馬
村木 重夫	ゴ ル フ
森多 伸明	体 操
雨尾 保典	フェンシング
渡辺 光弘	ウエイティング
金澤 大毅	柔 道
北野 典子	なぎなた
横山 泰之	高等学校野球
澤渡 武士	綱 引
牧 泰昌	バウンドテニス
中川 幸治	学校体育団体
山本 理人	学識経験者
戸澤 孝一	学識経験者

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト (J-STAR PROJECT)

東京2020オリンピック・ パラリンピック フラッグツアー



ベイカー茉秋選手ときた☆キッズ

平成29年7月26日(水)北海きたえーるにおいて、「J-STAR PROJECT」測定会と「東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」の歓迎イベントが開催されました。

公益財団法人日本体育協会が主催するJ-STAR PROJECTは、オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて有望なアスリートを発掘するため、中・高校生を対象として全国11会場で測定会が実施されました。全国のトップを切っ



きた☆キッズによるパフォーマンス

て開催された北海きたえーるの測定会には、道内各地より85名の中・高校生が参加し、運動能力や競技適性の測定に挑戦しました。測定会において選抜された中・高校生は、7人制ラグビー(女子)の競技拠点県として選定された北海道をはじめ、全国11の拠点県において開催される合宿形式によるトレーニングなどの育成プログラムに参加することとなり、将来性豊かな道内選手が数多く発掘されることを期待しております。測定会と同日に東京都、東京2020組織委員会、JOC、JPCの主催で「東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」の歓迎イベントが開催され、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグがフラッグツアーアンバサダーのベイカー茉秋選手より北海道知事、札幌市長に引継がれました。

オープニングでは、北海きたえーるチアダンスチーム(きた☆キッズ)が、パフォーマンスを披露し会場を盛り上げました。



ワットバイクによる測定

第47回

北海道スポーツ少年大会

この事業は、道内のスポーツ少年団活動をより充実させるため、スポーツ少年団活動の中核リーダーを一堂に集め、スポーツ少年団活動と集団生活を通して心身の鍛錬及びリーダーとしての資質の向上を図ることを目的に開催されている事業です。

今年は、帯広市で7月28日から2泊3日の行程で、小学4年生から高校1年生までのスポーツ少年団員81名、指導者9名、運営リーダー・スタッフ11名の総勢101名が参加し開催しました。初日のプログラムは道内ゆかりのアスリートと交流する「アスリートプログラム」で、2月に開催された第8回冬季アジア大会のスピードスケート競技会場となった「明治北海道十勝オーバル」において、スピードスケートと自転車と夏季と冬季のオリンピックに出場した大菅小百合さんを招き「スケート体験」、その後は引き続き「スポーツから学ぶ」というタイトルで講演をして頂



▲ドイツ団と記念写真

きました。2日目に行われた登山プログラムでは参加者全員で、標高1,186mの然別湖湖畔にそびえる「白雲山」の山頂を目指し、全員登頂することが出来ました。また、期間中は「第44回日独スポーツ少年団同時交流事業」でベルリン・ブランデンブルグ州から派遣された団員6名、指導者1名のドイツ団も本事業に参加し、参加団員と交流を深めました。最終日のプログラム「班別対抗大運動会」では、ドッジビーやリレー競技などが行われ、ドイツ団が見事に優勝しました。

参加した団員たちは、国や地域や競技の異なる団員との集団生活を通して得た貴重な経験をそれぞれのスポーツ少年団で活かし、将来のリーダーとして活躍するでしょう。



▲白雲山登頂! 然別湖が綺麗に見えました

◀スケート体験

加盟競技団体 活動紹介

北海道ソフトボール協会

北海道ソフトボール協会は、昭和25年に設立され、今年で創立67年を迎えます。現在道内の組織は16支部からなり、いくつかの支部がまとまりそれぞれ中、南、東、北ブロックを構成しており、小学生からハイシニア(65歳以上)の選手、審判員、記録員、指導員など約4,000名の協会登録をいただき、ソフトボールの競技力の向上と普及・発展に務めています。



ソフトボール協会では、大会を大きく生涯種別、競技種別に分けそれぞれの全国大会出場をかけた全道大会を中心に年間、約20大会を開催するとともに、世界最高峰ともいわれる全日本女子1部リーグの毎年開催や、東京オリンピックに向けての日本女子TOP代表チームの合宿(本年は倶知安町と石狩市で実施)の誘致を積極的に行っているところです。また、日本リーグや全日本代表選手の中には本道出身者もあり、ますますの活躍を期待するとともに、ジュニア層選手の目標になってくれることを願っています。現状では、様々な要因からチーム数の減少や審判員、記録員などが微減している中でありますが、今後ともソフトボールの普及やさらなる発展のために努力をしていきますので、よろしくお願いいたします。



北海道山岳連盟

北海道山岳連盟は、現在、地方岳連、山岳会43団体、個人会員28名、会員数約2000名の山岳団体、昭和27年創立今年で65年です。

地方岳連、山岳会の自主活動とは別に競技委は国体山岳選手の養成、自然保護委の保護活動、普及委による安全登山実践講習会、遭対委の遭難対策講習会、指導委によるスポーツ指導員養成、ジュニア委による少年少女登山教室、海



道山岳連盟交流登山会富良野大会



山の日 姿見駅で啓発



山の日 旭岳山頂低温強風

外委の海外登山研修、研究など、各委員会が中心となり、会員はもとより道内の山岳愛好者の活動のレベルアップと安全登山の啓発活動を行っています。また、「山の日」やオリンピックに追加されたクライミング、トレラン、山岳スキーなどの活動も、「日本山岳協会」改め「日本山岳スポーツクライミング協会」の一翼を担う組織として、支援を進めています。

●普及委の「安心な山登り」は、秋、冬有。

●きたえーるのクライミングは道岳連のスタッフが、火、木に17:00～指導しています。

第73回 国民体育大会冬季大会

富士の国やまなし国体

スケート競技会

期日：平成30年1月28日(日)～2月1日(木)
会場：山梨県甲府市、富士吉田市

氷闘! かながわ・よこはま冬国体

アイスホッケー競技会

期日：平成30年1月27日(土)～2月1日(木)
会場：神奈川県横浜市

にいがた妙高はね馬国体

スキー競技会

期日：平成30年2月25日(日)～28日(水)
会場：新潟県妙高市

北海道スポーツ少年団 活動紹介

札幌市スポーツ少年団

札幌市スポーツ少年団は、1966年(昭和41年)に創設し、現在団数284団、団員数5,155名、指導者数1,062名(2016年度)を擁し、日本・北海道スポーツ少年団事業への参画はもとより、札幌市スポーツ少年団主催事業として11種目の交流事業、リーダー養成・育成事業、指導者養成・育成事業、各区奨励事業等の実施により、スポーツ少年団活動の育成・普及並びに活発化を図り、青少年の心身の健全な成長に資することを目的とし活動しております。さて、本年は8年ぶりに7月26日～8月5日の間、第44回日独同時交流の受入をさせていただき、民泊家庭の絶大なるご尽力をはじめ各スポーツ少年団の格別なるご協力など、関係各位のご理解ご支援により、かけがえのない思い出溢れるこの夏の1ページとなりました。今後も魅力あるスポーツ少年団活動の充実発展を目指し邁進いたします。



10泊11日を終えて。アウフヴィーダーゼーン!



10泊11日のはじまり。ウィルkommen!

留萌 萌友野球スポーツ少年団



私たちは、留萌市立留萌小学校の子どもたちで活動する、萌友野球スポーツ少年団です。全道少年野球大会の第2回・第3回大会で連続優勝を果たすなど、輝かしい栄光と伝統のある少年団です。近年、全道大会ではなかなか上位に進出できませんが、34名の団員で、毎日元気にグラウンドで白球を追いかけています。4～6年生・2～3年生の2チームに分かれての練習が基本となっていますが、上学年が下学年の子どもにボールの捕り方や走塁の仕方について教えている光景がよく見られます。そのため、卒団して進学したあとも暇ができると練習を手伝いに来るなど、新たな伝統が生まれつつあります。現在指導しているコーチも本少年団を卒団した一人です。また、父母会もクラブを持って積極的に練習へ参加し、大変助かっております。

これからも団員・指導者・後援父母会で力を合わせ、野球の楽しさ、スポーツをする楽しさを味わえるような活動に努めていきます。



北海道体育協会は「**スポーツにおける暴力行為等相談窓口**」を設置しています。

スポーツにおける「暴力行為」・「ハラスメント(セクハラ・パワハラ等)」・「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

相談者

団体等への調査・事情聴取などを行い、結果を報告

北海道体育協会
相談窓口

相談窓口 書面による郵送・電話・FAX・E-mailのいずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道体育協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL:011-820-1701 FAX:011-833-0705

E-mail: info@hokkaido-sports.or.jp

※担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡をさせていただきます。

総合型地域スポーツクラブ 活動紹介

NPO法人 きたひろ ちよいスポ倶楽部

NPO法人 きたひろ ちよいスポ倶楽部は、平成20年に設立し、まもなく10周年を迎えます。昨年よりづかちよいスポ倶楽部から改名し、北広島市全域に向け活動しています。



ちよいスポジュニアクラブ1年生のクラス

中学校部活動アスリート派遣▼▶



シニア健康体操



バドミントン少年団、スポレックサークル、ヨガサークル、シニア健康体操をはじめ、昨年からスタートした「ちよいスポジュニアクラブ」1年生の教室、2年生以上の教室は50名ほど参加しボール運動、走る、投げる、跳ぶなど基本の運動を遊びを交えながら楽しく行っています。

また、北広島市教育委員会の委託事業では、小学校体育支援、中学校部活動のアスリート派遣、放課後子供教室などを行い行政、学校との連携を図っています。今後も北広島市の子供からシニア世代に親しまれるクラブ目指していききたいと思います。

NPO法人 むーブ

平成18年3月むかわスポーツクラブむーブとして発足、11年目になります。バレーボールクラブ、テニスクラブ、かけっこクラブの定期クラブで子供、親子中心で進めてきました。平成24年から5年間totoの助成を受け色々な運動用具を購入、指導者の育成など進めてきました。現在は幼児から高齢者まで運動を通しての健康づくりを進めています。



毎週木曜日17:00~18:30までの練習



6月~10月毎週金曜日19:00~20:30までの練習



町の受託事業スケート教室

28年より町より介護予防運動、小学校の放課後運動教室、放課後ステップアップ事業、スケート教室、ミニバレーボール教室など受託し進めて平成29年4月に法人格を取得し、新生むーブとして活動の幅を広げていきます。

29年7月現在、会員177名、サッカークラブも立ち上げ活動しています。町で採用した地域おこし協力隊1名をむーブのアドバイザーとして運営等に携わってもらっています。町民体育館の管理も受託、地域で本当に必要とされる、地域に求められるクラブを目指して進めて活動を行っています。

根室管内総合型地域スポーツクラブ協議会

根室管内総合型地域スポーツクラブ協議会は、平成22年6月に結成されました。道内では初めての管内協議会の結成であり、翌年に開催を控えた「第5回全国スポーツクラブ会議」の運営のために、管内関係者の力を結集したいという狙いのものでした。結成以前に平成20年度より



協議会総会

「管内スポーツクラブ実践交流会」という事業を行っていたこともあり、各市町

の理解と結束は早いものがありました。

道内初開催となった「全国スポーツクラブ会議」は、北海道ネット関係者の全面的協力をいただき所期の目的を達成し、盛会裏に終了することができました。現在は、6月に協議会の総会・研修会を、2月に実践交流会で研修会を行っています。講師も招いて行う年2回の研修会は、管内関係者の資質や意欲の向上に大きな力となっています。



実践交流会

こどもの日 無料開放

北海道日本ハムファイターズ
キャッチボール体験会
市川コーチによる
バッティング指導



5月5日(金・祝)に行ったこどもの日無料開放では、延べ1,200名の方々にご来場いただきました。当日は、北海道日本ハムファイターズのキャッチボール体験会や、エスポラーダ北海道フットサルスクール体験会、レバンガ北海道バスケットアカデミー体験会等を実施しました。バスケットアカデミーにはレバンガ北海道#21田原選手も参加し、現役のプロ選手も体験会を盛り上げてくれました。また、セバタクロー体験会やビームライフル体験会も実施し、普段あまり体験する事の出来ない競技に参加した子供たちも真剣な眼差しで取り組んでいました。様々な種目を体験できたこども達ももっと運動することが出来るように、これからもこどもの体力向上事業を続けて行きます。

レバンガ北海道バスケットボール
アカデミー体験会
#21田原選手も参加



ビームライフル体験会
真剣な眼差しで
取り組んでいました



セバタクロー体験会
ボールの蹴り方を教わりました

東16丁目フリッパーズ 道体協訪問

8月に東京都で開催された「小学生の甲子園」高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会において、北海道勢として初の優勝を果たした東16丁目フリッパーズの監督と選手24名が北海道体育協会を訪問し、坂本専務理事に優勝の報告をいただきました。

また、宮城県で開催された第39回全国中学校軟式野球大会では、白老町立白翔中学校が北海道勢としては26年ぶりの優勝を完全試合という快挙と共に果たしました。

本会は両チームの今後の活躍を期待しています。



上:東16丁目フリッパーズ/下:白老町立白翔中学校
写真提供:(株)共同写真企画

寄附金の募集案内

北海道体育協会は、スポーツ推進に関する事業を行い、スポーツを振興して、道民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的に活動しております。この目的を達成するために多くの皆様方からのご寄附をお願いいたします。また、本会は平成29年4月6日より「税額控除」の対象団体となることができました。本会の活動へご賛同いただき、ご寄附を賜りました皆様へ厚くお礼申し上げます。

- 寄附金の金額**
 - 一般寄附金：3,000円以上
 - 特別寄附金：100,000円以上
- 寄附金の申込**

北海道体育協会ホームページより、「寄附金申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、FAX、メール、郵便等でお送りください。
- 寄附金の送金**

銀行振込、現金封筒で郵送、現金持参でお願いいたします。

 - 銀行名：北海道銀行豊平支店
 - 口座番号：普通預金 0307402
 - 口座名義：公益財団法人北海道体育協会 会長 堀 達也

※北海道銀行本支店から、本会指定の専用振込用紙(ダウンロード)にて納付の場合は振込手数料がかかりません。
- 寄附金の控除**
 - 個人寄附の方は、「所得控除」または「税額控除」のいずれかを選択することができるようになりました。
 - ※税額控除による控除額については、所得・居住地等により異なりますので、ご不明な点はお近くの税務署へお問い合わせください。
 - 法人寄附の方は、「一般損金算入限度額」と別枠で「特別損金算入限度額」まで損金算入が認められます。

発行

道体協及び関連ホームページアドレス

公益財団法人 北海道体育協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内
TEL(011)820-1701(代表) FAX(011)833-0705

- 公益財団法人 北海道体育協会 <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえ〜る <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本体育協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道体育協会メールアドレス info@hokkaido-sports.or.jp

1000万人の保険！ 小さな掛金・大きな補償！

スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

《上記保険の一括契約補償制度》

4名以上
の団体で
ご加入
ください。

対象となる事故

保険期間

掛金

補償内容

- 団体での活動中 ● 団体活動への往復中
- 毎年4月1日午前0時から、翌年の3月31日午後12時まで
- 加入日数が4月1日以降の場合は、加入日翌日午前0時より有効。終期は翌年3月31日午後12時まで
- 掛金(1人年額800円～11,000円)は、団体の活動内容・年齢構成等の加入区分によって異なります。
- 入院・通院は1日目から補償されます。
- 補償保険金額は、加入区分によって異なります。

《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝祭日は休みです。》

公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL & FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【(公財)北海道体育協会HP内】



明日は、きっと、できる。

mizuno.jp 0120-320-799

城を守り続けた人々のように、
誰かが守れば建物は生き続ける。



建物を守る。その歴史を保つ。

日本管財株式会社

<http://www.nkanzai.co.jp>

表彰・記念品専門店 少ロットでもまずはお気軽にご相談ください

株式会社 **オリジナルHOTTA**

〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46

TEL(011)211-4147 FAX(011)211-4148

<http://www.o-hotta.com>

お困り事がございましたらぜひご相談ください！